

各施設 御中

心身障害児総合医療療育センター  
所長 小崎 慶介 (公印省略)

## 医療的ケア 看護師 講習会 (11月) 開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。  
保育所、デイサービス、通所、訪問看護、学校等においてにおいて、障害児(者)とくに重症児(者)のケアに携わっている看護師、准看護師に受講希望者がおられましたら、ご推薦いただけますようお願いいたします。

1. 目的 本講習会は、各保育所、デイサービス、通所、訪問看護、学校等において、障害児(者) 医療的ケアに携わる看護師に対し、医療的ケアに関する知識と、技術の向上を図ることを目的とする。
2. 日時 令和3年 11月 27日 (土)
3. 講習実施方法 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からの、Web 配信、Web 受講にて、実施します
4. 定員 60名 (先着順)
5. 受講対象 保育所、デイサービス、通所、訪問看護、学校等において、医療的ケアに携わる看護師、准看護師
6. 受講費 個人参加(1名のみで視聴できます) 8,800円  
施設参加(複数名で視聴できます 詳細は要綱参照) 26,400円
7. 添付書類 講習会要項 別紙(1)  
講師・講義内容 別紙(2)
8. 申込方法 受講希望者は心身障害児総合医療療育センター ホームページ(下記URL)のアクセスし、申込案内に従い記入し申込書(Excel ファイル)を下記のメールアドレスに送付してください。  
受付後、確認のメールをお送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。
9. お問い合わせ 〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10  
心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
電話：03-5965-1136 (直通)  
FAX：03-3959-7648 (直通)  
ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>  
メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

別紙 (1)

医療的ケア 看護師 講習会 (11 月)

開催日時 令和3年11月27日(土曜) 9時30分～17時

場所 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所 (Web 開催)

対象

保育所、デイサービス、通所、訪問看護、学校等において、医療的ケアに携わる看護師、  
准看護師

受講定員 60名

受講費 個人参加 8,800円

後日 ZOOM 参加番号1つをお送りします。

参加番号1つで1名が zoom に参加し、その1名のみが視聴できます。

施設参加 26,400円

後日 ZOOM 参加番号1つをお送りします。

参加番号1つで1名が zoom に参加し、複数名で視聴できます。

お申し込み後、受付確認のメールをお送りいたします。

記載の口座に振り込み下さい。

振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。

振込確認後、前日までに ID・パスワード、参加番号(1～60のいずれか)をお送りいたします。1つの番号に対して zoom に参加できるのは1名のみで、ID 等は他の方と共有出来ませんのでご了承下さい。

**キャンセル(変更)の場合の返金について**

11月18日(木)までの申し出は返金します。以後は返金いたしません。

その他 お分かりにならないことは、下記にお問い合わせ下さい。

心身障害児総合医療療育センター 療育研修所

電話 03-5965-1136(直通)、FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス [kenshuu@ryouiku.or.jp](mailto:kenshuu@ryouiku.or.jp)

ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

別紙（2）

内容 プログラム予定

時間	講師	内 容
9時30分 ～12時  13時～ 14時45分  (12時～ 13時 昼休み)	北住映二 (心身障害児 総合医療療育 センターむら さき愛育園 名誉園長)	<p>&lt;呼吸障害&gt; 踏まえておくべき病態（喉頭軟化症、気管軟化症等） 口鼻腔吸引の実際的注意点 呼吸状態悪化時の対応方法 気管切開のケアの実際的事項 （気管カニューレ事故抜去の予防と対応、 気管切開児者の呼吸状態悪化時の対応など） 実技デモンストレーション ・気管カニューレ再挿入時の手技 ・アンビューバッグでのバギングの方法 酸素療法・人工呼吸器療法の注意</p> <p>&lt;経管栄養&gt; 経管栄養で踏まえておくべき病態 （唾液の誤嚥・胃食道逆流症・十二指腸通過障害等） 経管栄養の実際的注意点 経鼻胃管挿入困難例での挿入方法 重症児者での胃瘻の注意点 等</p>
15時 ～ 17時	直井富美子 (心身障害児 総合医療療育 センター 理学療法士)	<p>実技デモンストレーション 呼吸介助・排痰介助法</p>

・当日の質疑応答は行えませんので、講義内容に関連する質問があれば、申し込み書にお書きください。